

2030 年に向けた 水辺の外来種対策

2024 年 2 月 11 日 (日)

事前申込
不要

参加
無料

定員
200 名

13:30 ~ 17:30

江戸川大学 (千葉県流山市)
E 棟 1 階・映像ホール

第 1 部 話題提供

1. ブラックバスとブルーギルが在来魚に与える影響と対策
細谷和海氏 (近畿大学 名誉教授)
2. 淡水魚における国内外来種問題：
どこまで“自然”を残せるのか？
向井貴彦氏 (岐阜大学地域科学部 教授)
3. クサガメ日本列島集団の外来性と生態系への影響
鈴木 大氏 (東海大学生物学部 准教授)
4. YouTube による外来生物防除の実践と広め方
マーシー氏 (生物採集系ユーチューバー)
5. 外来種対策をめぐる近年の事情について
環境省 外来生物対策室

詳細は生態工房
ホームページへ！



◆主催◆

江戸川大学 国立公園研究所 ・
認定 NPO 法人生態工房

E メール : eco@eco-works.gr.jp
TEL&Fax : 0422-27-5634

会場へのアクセス

- ◎東武アーバンパークライン 『豊四季駅』 から
徒歩約 12 分
- ◎つくばエクスプレス・東武アーバンパークライン
『流山おおたかの森駅』 から徒歩約 18 分
- ◎JR 『柏駅』 西口より東武バス (2 番のりば) に
乗車、『梅林バス停』 で下車 (約 5 分)

※開催期間中、スクールバスは運行していません。

第 2 部 総合討論

コーディネーター：中島慶二 (江戸川大 教授)

東日本で
初開催！

第 19 回 外来魚情報交換会

2024 年 2 月 10 日 (土)・11 日 (日)

事前申込が
お得

参加
有料

参加費 (2 日間共通)

一般 1,000 円 講演要旨集付き ☆当日参加は 300 円追加

その情報、共有しなきゃ "もったいない！"

水辺の外来生物に関する防除、研究報告など
どなたでも発表できます。

1 月 21 日 発表者へ切 (要旨提出 1 月 28 日へ切)

2 月 6 日 発表しない参加者の事前申込へ切

発表・参加の
申込はここから
頼むわ～



◆主催◆ 琵琶湖を戻す会 認定 NPO 法人生態工房

◆共催◆ 全国ブラックバス防除市民ネットワーク (ノーバスネット) 江戸川大学 国立公園研究所